金銭給付

## 平成27年度 事務事業評価シート

_		4	- IO OO	一一一一一一	<del>~ + 1</del>	为于未计	<u></u>	<u> </u>	所	文化		部	
事務事業名		新〒	下場開	拓支援					管	産	業振興課		
事務事業の概要		事業の開	始·終了年	度	[事業開	始] 平成	1	4 年度	[終了予定]		-	年度	
	根拠法令等		要綱	〔法令等名〕	新市場開拓支援事業助成金交付要綱(事業団)								
	事業対象	製造業	業、卸売業の	D区内中小企業または	よ中小企業のグループ								
	事業目的	区内中小企業が新たな販売市場を開拓する場合、その活動に要する経費の一部を助成することにより、企業の販売促進意欲を奨励するとともに経営基盤の強化を図り、もって区内産業の活性化を促進する。									意		
	事業内容	·対 ②展示 ③外国	象経費:新市 市会出展支 国語ホーム・	・自社製品・自社取扱製品の新規市場開拓の経費を助成する。 場開拓する経費・助成率:対象経費の2分の1・限度額:50万円(内容により100万円) ・・対象経費:出展小間料(初出展・2回目のみ)・助成率:2分の1・限度額:5万~20万円 ージ新規作成助成 新たにHPを開設する場合の作成経費を助成する。 □成費用など・・助成率:2分の1・限度額:5万円(外国語10万円)									
	委託の有無		なし	<b>天</b> 武山京									
	補助金の有無		都	<del></del> 委託内容									
事務事業の実績	種別		指標の領	<b>3</b> 称 (単位		標値 9年度)	24	1年度	25年	度	26年周	隻	
	Ver et 11e 17e	助成件数	(新市場)			5		7		6		6	
	活動指標	助成件数(展示会·HP)				45•10		45•29		56•16		52•10	
	<b>48</b> *#	売上増に	つながった	企業の割合 %	,	60.0		57.0		50.0	ンート作成時	未調査	
	成果指標	(新市場)											
	決算額(単					10,175		9,261		9,441			
			人にかかるコスト(人件費など					5,831		5,539		4,676	
	事務事業コスト (単位:千円)		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)					6		1		6	
			その他のコスト(扶助費・補助費など)					10,170		9,261		9,436	
			総経費					16,007		14,801		14,118	
	財源項目 (単位:千円)		受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)					0		0		0	
			その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					2,408		2,224		2,241	
			一般財源(区負担額)					13,959		12,557		11,877	
	前回評価から 改善した事項		ホームページ作成支援事業については、対象を外国語ホームページを作成する場合のみに限定し、外国人に向けた発信を重点的に支援することとした。										
			評価	評価の理由									
評価の視点	必要性		3	区内中小企業を取り巻く環境は厳しいが、こうした状況であるからこそ、新たな市場開拓に取り組み、打開を図ろうとする事業者は、少なくない。支援事業についての問い合わせ、申請件数は多く、外国語HP新規作成支援及び展示会出展支援は、26年度も年度末に至らずに、予算満了となっている。									
	効率性		3	助成金については、活用できるメニューや、限度額などを変えて多様なニーズに対応できるよう、改善を図っている。									
	手段の適切性		3	区内中小企業の販路開拓は、企業の存続・成長に不可欠なものであり、これを支援することで、区内産業の活性化に繋げていくことができる。都や国の事業では、網羅できない企業支援となっている。									
	目的達成度		3	中小企業にとって厳しい経済状況が続いており、助成金交付対象企業でも、売上増の効果はみえにくいが、企業の販売意欲促進や、新市場の開拓にはつながっている。									
[評価	の理由] (区民生	:活への影響	響を十分考	<u></u> 慮すること)					今後の	方向性			
新た 拓な 内産	な分野への進出 ど企業への直接	出を考えて 接的な効果 ップにもつ	いる意欲	ある中小企業に対 できるのみならず、・ いる。時代のニース	それらのゴ	全業を紹介し	ていく	ことで、区	一	拉改能	は大 文善 接持 引小 経止・終了		